

Press Release

JPホールディングス

子育て支援事業の最大手 JP ホールディングス（証券コード 2749）

JP ホールディングスグループ 2021 年度入社 内定式を開催

～今年は職種ごとに実施、第1回は総合職・栄養士・放課後児童支援員・体操講師内定者が参加～

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスグループは、10月3日（土）に「JP ホールディングスグループ 2021 年度入社 内定式（第1回）」を品川シーズンテラスにある東京本部にて執り行いました。今年の内定式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止 および 保育士を目指す学生の実習時期に対する配慮の観点から、開催日を2回に分けて実施します。第1回は、総合職、栄養士職、放課後児童支援員職、体操講師職の内定者 76 名が内定式に出席しました。

◆社長からの激励のほか、職種対抗レクリエーションなどで親睦を深める◆

内定式では、株式会社 JP ホールディングス代表取締役社長の坂井より、内定者に向けて当社の経営理念や社会人としての心構えに関して話があり、「子育て支援活動を通じて笑顔溢れる社会を作るために、一人ひとりが学ぶ姿勢を忘れず、日々誠実な行動を心掛けながら残りの学生生活を送ってほしい」と激励の言葉が贈られました。



【社長訓示に耳を傾ける内定者たち】

参加した内定者からは、「会社の方向性や社風などを知ることができ、より理解を深めることができた」「役員や先輩社員から仕事内容ややりがいについて聞き、早く会社の一員として戦力になりたいと思った」と、4月の入社に向けて意欲的な声が挙がっていました。



【職種別の内定者代表による挨拶】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から密を避けての実施となり、プログラムが例年よりも制限される中、集まった内定者たちは職種対抗のレクリエーションなどを通じて同期との親睦を深めました。



【オンライン中継の参加者と記念撮影】



【オンライン内定式の様子】

また、当日は、会場に来られない内定者向けに、オンラインで式の中継を実施。Web会議システムを通じて参加した内定者たちも、「オンライン参加だったが、実際に会場にいるような感覚だった。レクリエーションのクイズでは、会場の同期内定者とも話すことができ、リラックスして楽しむことができた」と笑顔を見せていました。

◆保育士職の内定式は12月を予定◆

昨年まで当社グループの内定式には、保育実習の時期と内定式の予定日が重なり、式に参加できない保育士職内定者がいました。そのため、今年度は内定式を2回に分けて実施します。第2回として実施する保育士職の内定式は12月を予定しています。なお、当社グループでは、引き続き2021年度4月入社の新卒採用活動を行っており、さらなる内定者の増加を見込んでいます。

JPホールディングスグループは、今後も日本一質の高い子育て支援サービスの提供を目指し、新しい仲間と共に成長を続けながら、社会に貢献してまいります。

■株式会社JPホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業（東証1部上場・証券コード2749）です。運営施設数はグループ全体で303施設となります（2020年4月1日現在）。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッキン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究・コンサルティングなどを行う株式会社日本保育総合研究所などがあります。

詳細はこちら（<https://www.jp-holdings.co.jp/>）をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部

広報IR部 都志・牛田・筒場

TEL：03-6433-9515 FAX：03-6455-8032

MAIL：jphd_pr@jp-holdings.co.jp

<https://www.jp-holdings.co.jp/>